

～タッチ・コミュニケーション®を正しく教授できる認定指導者を養成します～

# 「タッチ・コミュニケーション®」 認定指導者 2 級養成講座」

※タッチ・コミュニケーション®は、NPO法人日本タッチ・コミュニケーション協会の商標登録です。



## ◆講座の概要

- NPO法人日本タッチ・コミュニケーション協会は、2000年から医師らと共に研究し、ベビーマッサージの親と子双方へストレス軽減効果が最大限引き出せるタッチ・コミュニケーションを商標登録しました。
- 育児支援から看護、介護までタッチ・コミュニケーション®を活用して、優しい社会づくりに貢献していただける人財養成 13年の実績があるベビーマッサージ指導の老舗です。
- 指導者養成のカリキュラムを修了された方には、認定試験(面接&レポート)を受けていただき、合格後はタッチ・コミュニケーション®を指導できる資格認定が受けられます。

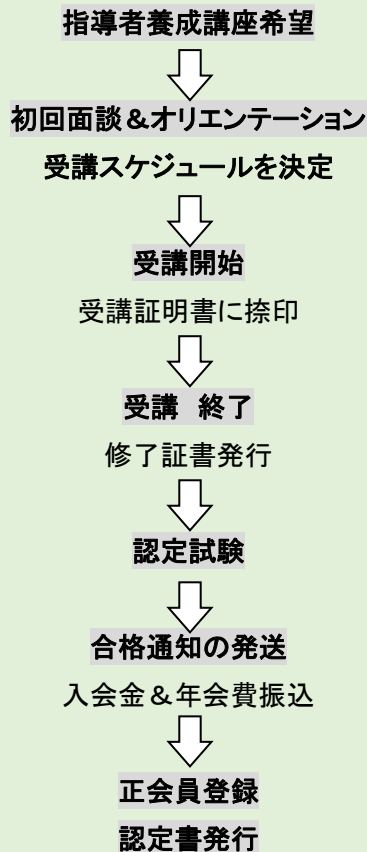
## ◆認定後の活動

保育士・助産師・看護師・介護士の方々の職能 UP として活用  
地域での育児支援(タッチ認定のベビーマッサージの普及他)  
NPO 日本タッチ・コミュニケーション協会からの講師、アシスタント派遣 など



特定非営利活動法人日本タッチ・コミュニケーション協会  
〒730-0043 広島市中区富士見町 11-6 エソール広島926号室  
TEL 090-1331-6869 FAX 082-240-5374 Email npojatc@msn.com

## 受講から資格取得までのフロー



### タッチ・コミュニケーションをお伝えする 特別なベビーマッサージとは……

医学的、看護学的、心理学的な研究に裏付けされた  
親子のストレスを軽減する  
「安心&安全なベビーマッサージ」のプログラムです。

私たち、NPO日本タッチ・コミュニケーション協会は、全ての人々、とりわけ将来を担う子ども達のこころとからだの健康増進に寄与する目的で設立されたNPO法人です。

平成11年頃から急激に増加してきた乳幼児虐待、その要因である育児不安の改善、さらに乳幼児がふれあい不足にならない為に、ベビーマッサージを活用した育児支援をプログラム化し、乳幼児の心の発達に沿った交流方法を、セミナーで提供してきました。

同時に、2000年より、その効果を検証すべく、産婦人科、大学などと連携して、『ベビーマッサージの効果と安全性』(宇治木 2001)、『産婦人科におけるベビーマッサージ実践について』(宇治木 2002)、『ベビーマッサージ(タッチ・コミュニケーション)の母子への有効性』(宇治木 2003)、『ナースの為のベビーマッサージのすすめ』(宇治木 2007)等の研究論文を発表してきました。

医学的、看護学的、心理学的側面から、親子のタッチ・コミュニケーション(ベビーマッサージ)が、親子のストレスを軽減する安心安全なプログラムとして確立され、広島県内さまざまな地域で、セミナーを開催し、延べ3万人のママと赤ちゃんのサポートをしてきた実績があります。



### 理事長 宇治木敏子

□1958年生まれ 広島県在住

- 資格 日本交流分析協会認定 交流分析士・准教授・TA 心理カウンセラー  
日本アーユルヴェーダ学会認定 教師  
ヴィヴェーカナンダ・ヨーガ財団認定 ヨーガ教師  
日本マタニティヨーガ協会 会員  
安芸高田市専任メンタルヘルスカウンセラー  
呉市男女共同参画推進審議会委員  
マツダ労組「やる気応援プロジェクト」ベビーマッサージ・心理学講師  
中川産科婦人科 マタニティヨーガ講師・ベビーマッサージ講師  
NHK 文化センター講師 RCC 文化センター講師 他



### □著書・研究論文

- 1、ベビーマッサージの効果と安全性について、宇治木敏子;第23回 日本アーユルヴェーダ学会、2001.
- 2、産婦人科におけるベビーマッサージの実践について、宇治木敏子;第24回日本アーユルヴェーダ学会、2002.
- 3、産婦人科におけるアーユルヴェーダの実践・ベビーマッサージ(タッチ・コミュニケーション)の母子への有効性、宇治木敏子;アーユルヴェーダ研究 33号、2003.
- 4、がん患者とタッチ・コミュニケーション、宇治木敏子;第26回日本アーユルヴェーダ研究学会誌 34号、2004.
- 5、タッチ・コミュニケーションの指導者養成の必要性、宇治木敏子;第26回日本アーユルヴェーダ研究学会誌 34号、2004.
- 6、タッチ・コミュニケーションの乳幼児虐待予防効果についての研究、宇治木敏子、(独)福祉医療機構平成17年度長寿・子育て・障害者基金事業、愛の力が社会に広がるタッチ子育て支援事業ガイドブック、2006.
- 7、ナースのためのベビーマッサージのすすめ ~子を慈しむ心を引き出すタッチ・コミュニケーション、宇治木敏子; 広島国際大学 看護学部教授 山口 求 共著 隔月刊誌こどものケア vol2 8.9月号、2007.
- 8、子どもたちは今『生命の鎖を繋げよう』、宇治木敏子、広島大学附属小学校内学校教育研究会発行学校教育 2月号No.11111号、2010.
- 9、「心のふれあい タッチ・コミュニケーション」宇治木敏子作 2010年10月1日第1刷
- 10、親子の「タッチストローク」による育児不安解消、自己肯定感向上に関する研究、宇治木敏子;TA 実践研究 vol.2、2012.
- 11、中国新聞 連載コラム「きょうからイクメンジャー」2013年10月~2014年1月(全10回)




# タッチ・コミュニケーション®認定指導者 2級養成講座

## ★ プログラム & 料金表 ★




### ★タッチ・コミュニケーションの概論と実践を学ぶ★ 必須単位 26 時間

講師	内容	時間数	金額
 <b>宇治木 敏子</b> ● 当法人理事長 ● 日本交流分析協会認定准教授 ● メンタルカウンセラー ● レジリエンス講師	★オリエンテーション	1h×1回=1h	 52,000 円
	★タッチ・コミュニケーション概論	2h×3回=6h	
	★タッチ・コミュニケーション実践 (ベビー)	3h×3回=9h	
	★タッチ・コミュニケーション実践 (大人)	3h×2回=6h	
	★タッチ・レジリエンスプログラム	2h×2回=4h	

### ★発達心理学とコミュニケーションを学ぶ★ 選択単位 8 時間

講師	内容	時間数	金額
 <b>飯田 國彦</b> ● 日本交流分析協会元理事長 ● 心理カウンセラー ● 心理相談員	心理学 (発達心理学)	 2h×4回=8h	16,000 円
	組織行動学 (グループ作り)		
 <b>川合 由美子</b> ● (株)ステージ代表取締役 ● 日本交流分析協会理事長	コミュニケーションワーク		
	組織運営・管理研修		

### ★発達心理学とコミュニケーションを学ぶ★ 選択単位 3 時間

講師	内容	時間数	金額
 <b>森田 俊一</b> ● 産婦人科医師 ● 整形外科医師 ● 日本マタニティ・ヨガ協会代表	産婦人科医・整形外科医による ストレスケアの概論と実践	 3h×1回=3h	6,000 円
 <b>山内 宥厳</b> ● 楽健法研究会代表 ● 楽健寺の天然酵母パン ● 磐余山東光寺住職	タッチ・コミュニケーション実践 (二人ヨガ・足ふみ療法)		

<b>受講料合計</b>	<b>37 時間</b>	<b>74,000 円</b>
--------------	--------------	-----------------

教材費	●オイル 2,160 円	●テキスト 1,000 円	教材費合計 ※受講時にお支払いください	7,160 円
	●Tシャツ 2,000 円	●読本 500 円		
	●DVD 1,500 円			

認定受験料 (カリキュラム修了後、認定試験を行います。2 時間)	受験料	5,000 円
認定手続き 認定試験合格者は認定料 2,000 円で認定書を発行 正会員登録料 15,000 円 (入会金 5,000 円+年会費 10,000 円)	認定合計 ※認定時にお支払いください	17,000 円

# タッチ・コミュニケーション®認定指導者 2級養成講座

## ★ カリキュラム & 日程表 ★

必須単位		内容	日程	時間
日程を 選んで 学べる  タッチ・ コミュニ ケーション®  (計 26h)	1 h	★オリエンテーション ※初回面談と日程調節を行います。	要相談	1 時間
	6 h	★タッチ・コミュニケーション概論 ※3日(6時間)を選んで受講してください。	月曜コース	2 時間
			木曜コース	
			土曜コース	
	9 h	★タッチ・コミュニケーション実践(ベビー) ※3日(9時間)を選んで受講してください。	月曜コース	3 時間
			木曜コース	
土曜コース				
6 h	★タッチ・コミュニケーション実践(大人) ※2日(6時間)を選んで受講してください。	オリエンテーション時に 日程調節を行います。		
4 h	★タッチ・レジリエンスプログラム ※2日(4時間)を選んで受講してください。	毎月第3木曜日	10:00~12:00	

選択単位		内容	日程	時間
内容を 選んで 学べる 心理学  (計8h)	※8時間を選択して受講してください。	●心理学(発達心理学)	9/1(金)	10:00~12:00
		●組織行動学(グループ作り)	10/1(日)	10:00~12:00
			3/10(土)	10:00~12:00
		●コミュニケーションワーク	7/30(日)	10:00~12:00
		●組織運営・管理研修	7/30(日)	13:30~15:30
2つから 選べる ストレスケア (計3h)	※どちらか1日	●ストレスケアの概論と実践 (森田俊一先生のヨガのお話と実践)	6/23(金)	10:00~13:00
		●タッチ・コミュニケーション実践 (山内宥巖先生の足ふみ療法)	8/26(土)	10:00~13:00

合 計	37時間
-----	------

※ 日程につきましては、オリエンテーション時に調節を行います。

※ 上記の日程で都合の合わない場合でも、受講可能ですので、ご相談ください。